

学術フォーラムの概要について（事後報告）

- 1 名 称：情報システムの利活用による農業の産業競争力向上
- 2 日本学術会議以外の共同主催団体等：
 - ・主催：日本学術会議（企画 第二部食料科学委員会農業情報システム学分科会）
 - ・共催：日本生物環境工学会
 - ・後援：経済産業省九州経済産業局，農林水産省九州農政局，宮崎県，宮崎市，延岡市，西都市，高鍋町，宮崎大学，南九州大学，園芸学会，農業食料工学会，農業情報学会，農業施設学会，日本農業気象学会，日本農業経済学会，日本農業経営学会，人間・植物関係学会，JA 宮崎中央会，JA 宮崎経済連，（一社）宮崎県農業法人経営者協会，（一社）施設園芸協会
 - ・協力：みやざき観光コンベンション協会
- 3 開催日時：平成 27 年 9 月 10 日（木） 14 時 20 分～18 時 30 分
- 4 開催場所：シーガイアコンベンションセンター4 階「樹葉」の間（宮崎市山崎町浜山）
- 5 開催趣旨：

情報システム技術を活用した高度な小規模田畑群管理システムは，地域資源を活用した農林水産業のイノベーションの促進，農業の輸出産業化，地産地消産業の創成，農のあ
る暮らしや耕す市民などの農業の多様化を促す。また，生産現場から消費に至る食の生産
流通における安全性保障システムの構築にも貢献する。

本学術フォーラムでは，学際・複合領域である本分野の学術的発展および研究開発の更
なる進展を図るため，国内外の関連異分野で先端的研究活動を展開する多才な研究者を招
き講演頂くとともに，パネルディスカッションでは社会科学的視点からも議論を深めた。
- 6 参加人数：

講演者等：7 名

その他の参加者：約 150 名
- 7 特記事項：
 - ① 宮崎日日新聞が取材，9/11 朝刊 2 面に記事掲載。
 - ② 農業情報システム学分科会にて I C T 農業研究の深化，および政府の進める農業情
報創成・流通促進戦略の学術面の深化を確認。
 - ③ 宮崎県，高鍋町，JA 等の聴講者と宮崎大学でスマートアグリ WG 立ちあげ予定。